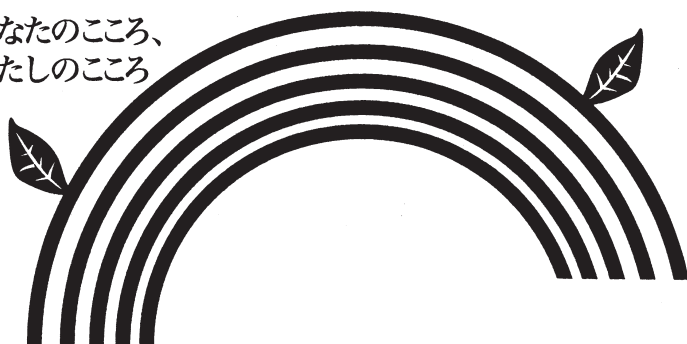


2020年度

事業報告書

あなたのところ、
わたしのところ



社会福祉法人

長野いのちの電話

目 次

その重荷を 共に担う活動を目指して……………	1
I. 電話相談活動 ……………	2
1. 通常電話相談の現状 ……………	2
2. 自殺予防電話相談の現状 ……………	4
3. 相談員数 ……………	4
II. 諸活動の報告 ……………	5
1. 理事会・評議委員会	
2. 運営委員会	
3. 研修委員会	
4. 広報委員会	
5. 相談ボランティア委員会	
III. 業務日誌 ……………	6
IV. 決算報告書 ……………	7
V. 組織図 ……………	11
VI. 2021年（令和3年）度事業計画 ……………	12
VII. 2021年（令和3年）度予算 ……………	13
VIII. 2020年度 寄付者ご芳名 ……………	14



その重荷を 共に担う活動を目指して

社会福祉法人 長野いのちの電話
理事長 山田 祐司

長野いのちの電話は、今年も、自殺予防に取り組み、電話をかけてこられる方々の声に、耳を、また心を、傾けてまいりました。この活動が維持できているのも多くの皆様の活動に対するご理解、財政面でのご支援の賜物と感謝申し上げます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響から、様々な社会変動が起きており、その変動の波の中で、死に傾く方が増えてしまっています。2020年は、全国で21081人、長野県で353人の自殺者数（警察庁統計）でした。全国では女性の自殺者数の増加が見られましたが、長野県は昨年比で4人の減少を見ました。2011年までの自殺者数3万人時代には及ばないものの、全国では特に女性の自殺者増加傾向が見られます。死に傾く方々が増えつつある社会では、私共の活動は、さらなる使命感を持って活動を続けてゆくことが大切だと考えています。長野いのちの電話は、これからも、死に傾く方々の声に耳を傾けることによって、よりそい、その重荷を少しでも共に荷うことができれば、幸いです。

新型コロナウイルス感染症流行は、私共の活動にも少なからず影響が出ました。新型コロナウイルス感染症対策として、人の移動が制限され、相談業務につくことができずに、相談業務を休務される方も出ました。相談室、研修室の換気を確保するための工事をし、相談員の皆様に安心して相談業務にあたっていただける体制づくりをしました。

今年度、私共長野いのちの電話にうれしい変化がありました。昨年度故大井明氏からの遺贈を受けることができ、財務状況が好転したことを受けて、相談員初級研修の費用負担を免除したこともあって、今年度は、相談員初級研修を受けていただく方が、11名に増加しました。相談員が増えることによって、さらに多くの方の声に耳を傾ける体制づくりができるものと考えています。

私ども、長野いのちの電話は、死に傾く方のかたわらに寄り添う活動を、根気強く続けてゆく所存です。私どもの活動に、今後ともご支援を賜りますように、重ねてお願いする所存です。

I. 電話相談活動（2020. 1. 1～2020. 12. 31）

1. 通常電話相談の現状（ナビダイヤル含む）

(1) 受付時間

午前11:00 から 午後10:00（11時間）

(2) 相談件数（件）

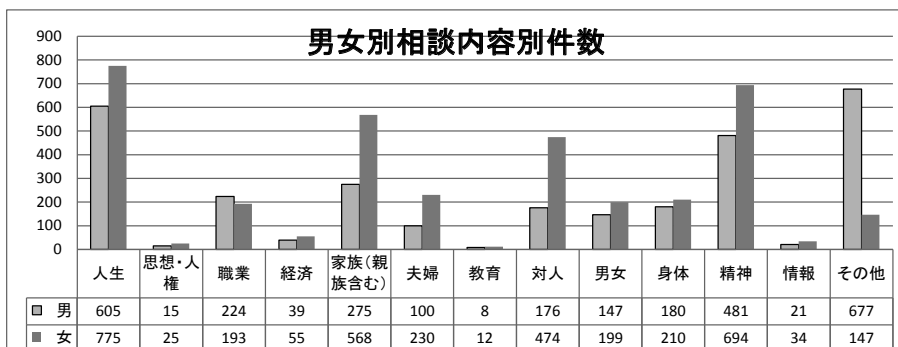
総受信件数	実相談件数	月平均	日平均	無言
7,957	6,564	547	18	1,393

(3) 年代別内容別受信状況

	人生	思想・人権	職業	経済	家族(親族)	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他	合計
9歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
10代	17	3	3	1	71	1	4	10	10	19	2	0	58	199
20代	65	3	53	2	45	7	2	48	63	27	68	0	94	477
30代	148	3	83	14	115	49	3	98	84	40	195	5	104	941
40代	312	5	108	28	174	68	6	108	76	73	293	12	119	1,382
50代	321	7	82	20	175	92	1	129	37	78	249	11	57	1,259
60代	231	7	31	11	104	62	0	79	22	43	122	8	28	748
70代以上	103	4	2	9	33	15	0	33	9	30	20	2	13	273
不明	183	8	55	9	126	36	4	145	45	80	225	17	351	1,284
合計	1,380	40	417	94	843	330	20	650	346	390	1,175	55	824	6,564

(4) 相談内容別状況

男	2,948	件
女	3,616	件
総計	6,564	件



(5) 自殺念慮に関するもの

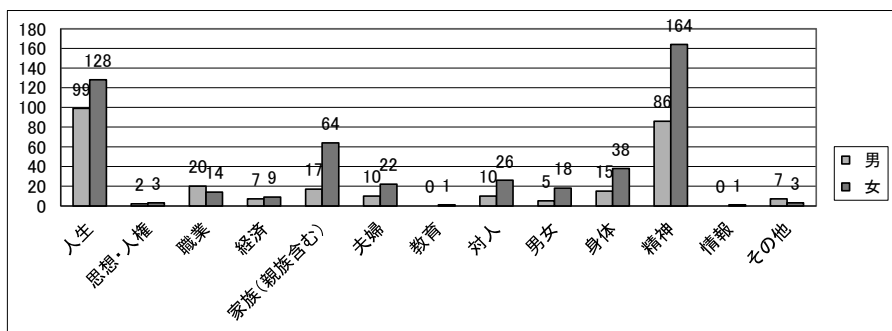
(a) 男女別自殺念慮割合

性別	男	女	合計
総相談件数	2,948	3,616	6,564
自殺念慮	278	491	769
%	9%	14%	12%

(b) 年代別内容別自殺念慮状況

	人生	思想・人権	職業	経済	家族(親族)	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他	合計
9歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10代	8	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	11
20代	18	1	5	0	10	0	0	6	4	2	22	0	0	68
30代	30	0	4	3	14	5	0	3	7	6	58	0	2	132
40代	59	1	9	7	19	8	0	6	3	7	69	1	2	191
50代	51	1	10	3	16	11	0	8	2	18	46	0	2	168
60代	21	0	1	1	8	5	0	4	4	9	15	0	2	70
70代以上	17	1	1	0	6	1	0	1	1	2	2	0	0	32
不明	23	1	4	2	7	2	1	7	2	8	38	0	2	97
合計	227	5	34	16	81	32	1	36	23	53	250	1	10	769

(c) 男女別相談内容別自殺念慮



2. 自殺予防電話相談の現状

厚生労働省の補助事業への協力として、今年度も毎月10日「自殺予防電話相談」を行った。長野いのちの電話（松本分室含む）では午前11時～午後7時まで相談を受けた。

(1) 着信件数、相談件数

総受信件数	実相談件数	月平均	無言
504	445	37	59

(2) 年代別相談件数

年代	9歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	不明	合計
件数	0	11	25	58	75	102	65	13	96	445

(3) 相談内容

男女別相談内容別件数

	人生	思想・人権	職業	経済	家族(親族)	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他	合計
男	60	5	15	4	12	6	1	16	7	9	54	2	29	220
女	39	3	10	3	45	6	1	24	8	20	53	1	12	225
合計	99	8	25	7	57	12	2	40	15	29	107	3	41	445

(4) 自殺に関するもの

男女の自殺念慮の総数に対する割合

性別	男性	女性	計 件
総 件 数	220	225	445
自殺念慮	53	63	116
%	24%	28%	26%

(5) 相談内容別自殺念慮

内容	人生	思想・人権	職業	経済	家族(親族)	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他	合計
件数	33	1	5	1	9	4	0	5	1	9	42	0	6	116

(6) 年代別自殺念慮

年代	9歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	不明	合計
件数	0	3	5	22	21	26	10	6	23	116

3. 相談員数

	2020年度末	2019年度末	2018年度末	2017年度末	2016年度末
認定者総数	372名	371名	368名	364名	358名
相談員総数	80名	81名	97名	98名	98名
実働相談員数	66名	70名	78名	68名	76名

II. 諸活動の報告

1. 理事会・評議員会

- (1) 理事会 第1回(5月23日) ・2019年度事業報告 ・2019年度収支決算報告
第2回(3月13日) ・2020年度補正予算 ・2021年度事業計画
・2021年度収支予算 ・新評議員候補の推薦他
- (2) 評議員会 定時(6月13日) ・2019年度収支決算報告
第2回(3月27日) ・2020年度補正予算 ・2021年度事業計画
・2021年度収支予算

2. 運営委員会

- (1) 毎月1回 第3水曜日午後7時から9時 開催
正副理事長、事務局長ほか各委員会の正副委員長、松本分室責任者、相談ボランティア委員等によって構成し、当面する日常業務全般について報告、協議を行った。なおコロナウイルス感染予防のため4月5月は中止した。
- (2) 松本分室とはWEBテレビ会議システムを使用したの会議を行った。

3. 研修委員会

- (1) 継続研修
 - ①全体会 4月25日会場：松南地区公民館（松本市）←コロナウイルス感染予防のため中止
 - ②継続研修 長野会場4グループ 松本会場2グループ
- (2) 初級研修
 - ・第23期生養成講座1泊研修会 3月27日～28日←コロナウイルス感染予防のため中止
 - ・第23期生養成講座受講生認定 9月26日 1名
 - ・公開講座・24期養成講座開講 10月3日(全8回) 102名(延べ)
 - 10月3日 2020年度公開講座開講(講師：山田祐司理事長)
 - 10月10日 第2回公開講座(DVD)
 - 10月24日 第3回公開講座(講師：丸山香織氏、小泉涼氏)
 - 11月7日 第4回公開講座(講師：島津晃氏)
 - 11月14日 第5回公開講座(講師：大川原憲治氏)
 - 11月28日 第6回公開講座(講師：田玉逸男氏)
 - 12月5日 第7回公開講座(DVD)
 - 12月12日 第8回公開講座(講師：松村隆氏)
 - ・第24期生養成講座受講希望者面接 12月19日 11名
 - ・第24期生前期養成 12月26日(DVD：斎藤友紀雄氏、研修スタッフ)(DVD) 11名
 - ・第24期生養成講座2日研修会 3月6日、3月7日 12名
- (3) その他
 - ①研修委員会 月1回
 - ・研修体制、研修テーマ、カリキュラム及び実施結果の検証
 - ②ファシリテーター会 隔月
 - ・研修の実施に向けた検討・意識合わせ・実施結果の検証
 - ③ファシリテーター養成(初級研修担当者養成)開始 12月26日 3名
 - ④ファシリテーター勉強会 隔月
 - ⑤「相談員手帳」作成 委嘱状、誓約事項等記載、活動記録管理
 - ⑥講師派遣 随時県内市町村、各種団体等への会議、研修会への参加及び講師派遣

4. 広報委員会

「いのちの電話」の業務と活動状況について広報活動を行った。

- (1) 広報誌 vol.56夏号、vol.57冬号を発行。
発行には、公益財団法人長野県市町村振興協会からの助成金を受けた。
- (2) 広報用チラシの作成、ホームページによる広報活動を実施した。
- (3) 信濃毎日新聞、テレビ等マスメディア及び各市町村の広報誌の協力を頂いて相談員募集、自殺予防啓発に向けた公開講座等の周知を図った。

5. 相談ボランティア委員会

- (1) 運営委員会への出席
- (2) 継続研修グループで、新型コロナウイルス感染症対策のための、相談室環境改善について、意見集約を行い、運営委員会に提案し改善された。
- (3) 防災物品の管理、補充、防災避難訓練の実施
- (4) 事務局内大掃除、運営に関する手伝い等
- (5) 常設バザーの設置

Ⅲ. 業務日誌 (2020年4月1日～2021年3月31日)

4月15日	運営委員会 [中止]
5月20日	運営委員会 [中止]
5月23日	理事会
6月13日	定時評議員会
6月17日	運営委員会
6月19日	法人資産総額変更登記
6月26日	日本いのちの電話連盟社員総会
7月6日	広報誌vol.57夏号納品・発送作業
7月上旬～	2020年度公開講座・24期養成講座受講生募集開始
7月15日	運営委員会
8月4日	自殺対策支援者研修会出席（長野保健所 1名）
8月13日～16日	事務局夏季休業
8月26日	運営委員会
8月29日	自殺予防と公開講座啓発活動（信濃毎日新聞、テレビ信州）
9月10日	自殺予防週間啓発活動（信濃毎日新聞）
9月16日	運営委員会
10月15日	国際ゾント松本ゾントクラブ寄付贈呈式
10月21日	運営委員会
11月18日	運営委員会
12月7日	広報誌vol.58冬号納品・発送作業
12月16日	運営委員会
12月29日～1月3日	事務局年末年始休業
1月20日	運営委員会
2月10日	研修室空調工事
2月17日	運営委員会
2月18日	事務所空調工事
3月12日	関東ブロック会議
3月13日	理事会
3月17日	運営委員会
3月27日	評議員会

法人単位 資金収支計算書

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

(単位 円)

勘定科目		予算額	決算額	差異	備考	
事業活動による収支	収入	研修受講料収入	225,000	234,000	△ 9,000	
		寄附金収入	2,700,000	2,334,103	365,897	
		会費収入	2,680,000	2,514,000	166,000	
		助成金収入	2,888,500	2,785,707	102,793	
		雑収入	40,300	55,272	△ 14,972	
		事業活動収入計	8,533,800	7,923,082	610,718	
	支出	人件費支出	2,300,000	2,135,264	164,736	
		事務費支出	615,000	590,984	24,016	
		事業費支出	4,145,800	3,925,666	220,134	
		地域自殺対策強化事業費	800,000	799,700	300	
		分担金支出	253,000	253,000	0	
事業活動支出計	8,113,800	7,704,614	409,186			
事業活動資金収支差額	420,000	218,468	201,532			
施設整備等による収支	収入		0	0	0	
		施設整備等収入計	0	0	0	
	支出	固定資産取得支出	420,000	429,000	△ 9,000	
		施設整備等支出計	420,000	429,000	△ 9,000	
	施設整備等資金収支差額	△ 420,000	△ 429,000	9,000		
その他の活動による収支	収入		0	0	0	
		その他の活動等収入計	0	0	0	
	支出	積立資産取得支出	0	2,736	△ 2,736	
		その他の活動等支出計	0	2,736	△ 2,736	
	その他の活動資金収支差額	0	△ 2,736	2,736		
予備費支出	0		0			
当期資金収支差額合計	0	△ 213,268	213,268			
前期末支払資金残高	10,359,681	10,359,681	0			
当期末支払資金残高	10,359,681	10,146,413	213,268			

法人単位 事業活動計算書

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

(単位 円)

勘定科目		当年度決算額	前年度決算額	増減	備考	
サービス活動増減の部	収益	研修受講料収益	234,000	334,000	△ 100,000	
		寄附金収益	2,334,103	3,677,031	△ 1,342,928	
		会費収益	2,514,000	1,569,000	945,000	
		助成金収益	2,785,707	2,743,578	42,129	
		その他の収益	51,530	96,245	△ 44,715	
		サービス活動収益計	7,919,340	8,419,854	△ 500,514	
	費用	人件費	2,135,264	2,153,760	△ 18,496	
		事務費	590,984	650,018	△ 59,034	
		事業費	3,925,666	3,595,530	330,136	
		地域自殺対策強化事業費	799,700	1,418,627	△ 618,927	
		分担費	253,000	118,000	135,000	
		減価償却費	2,715,098	2,104,695	610,403	
		サービス活動費用計	10,419,712	10,040,630	379,082	
		サービス活動増減差額	△ 2,500,372	△ 1,620,776	△ 879,596	
サービス活動外の増減の部	収益	受取利息	3,742	1,062	2,680	
		サービス活動外収益計	3,742	1,062	2,680	
	費用		0	0	0	
		サービス活動外費用計	0	0	0	
		サービス活動外増減差額	3,742	1,062	2,680	
経常増減差額		△ 2,496,630	△ 1,619,714	△ 876,916		
特別増減の部	収益	施設設備等寄附金収益	0	53,796,607	△ 53,796,607	
		特別収益計	0	53,796,607	△ 53,796,607	
	費用	基本金組入額	0	23,500,000	△ 23,500,000	
		施設設備諸費用	0	1,699,123	△ 1,699,123	
		固定資産除却損	0	3	△ 3	
		特別費用計	0	25,199,126	△ 25,199,126	
	特別増減差額	0	28,597,481	△ 28,597,481		
当期活動増減差額		△ 2,496,630	26,977,767	△ 29,474,397		
増減差額の部 繰越活動	前期繰越活動増減差額		29,371,246	2,393,479	26,977,767	
	当期末繰越活動増減差額		26,874,616	29,371,246	△ 2,496,630	
	次期繰越活動増減差額		26,874,616	29,371,246	△ 2,496,630	

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位 円)

勘定科目	当年度末	前年度末	増 減	勘定科目	当年度末	前年度末	増 減
資 産 の 部				負 債 の 部			
流動資産	10,425,122	10,627,412	△ 202,290	流動負債	278,709	267,731	10,978
現 金	43,697	27,363	16,334	事業未払金	257,162	250,510	6,652
普通預金	7,291,037	7,559,184	△ 268,147	預り金	9,096	8,397	699
定期預金	1,314,896	1,315,341	△ 445	職員預り金	9,451	5,824	3,627
未収補助金	1,775,492	1,725,524	49,968	前受金	3,000	3,000	0
固定資産	55,228,203	57,511,565	△ 2,283,362	負債の部合計	278,709	267,731	10,978
基本財産	30,088,395	31,972,727	△ 1,884,332	純 資 産 の 部			
土 地	6,768,000	6,768,000	0				
建 物	16,732,000	16,732,000	0	基本金	38,500,000	38,500,000	0
減価償却累計額	△ 8,411,605	△ 6,527,273	△ 1,884,332	第1号基本金	11,500,000	11,500,000	0
基本財産特定預金	15,000,000	15,000,000	0	第3号基本金	27,000,000	27,000,000	0
その他の固定資産	25,139,808	25,538,838	△ 399,030	次期繰越活動増減差額	26,874,616	29,371,246	△ 2,496,630
建 物	1,517,953	1,517,953	0	(うち当期活動増減差額)	(△2,496,630)	(26,977,767)	(△29,474,397)
建物付属設備	690,497	261,497	429,000	純資産の部合計	65,374,616	67,871,246	△ 2,496,630
器具及び備品	6,327,997	6,327,997	0	負債及び純資産の部合計	65,653,325	68,138,977	△ 2,485,652
減価償却累計額	△ 5,978,151	△ 5,147,385	△ 830,766				
電話加入権	472,776	472,776	0				
差入敷金	106,000	106,000	0				
松本分室積立資産	22,002,736	22,000,000	2,736				
資産の部合計	65,653,325	68,138,977	△ 2,485,652				

監査報告書

監査日 令和3年5月8日

社会福祉法人長野いのちの電話

理事長 山田祐司 殿

監事

小根山治夫 印

監事

大谷知明 印

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に関わる事業報告等(事業報告及びその付属明細書)について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算書類(計算書類及びその付属明細書)及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

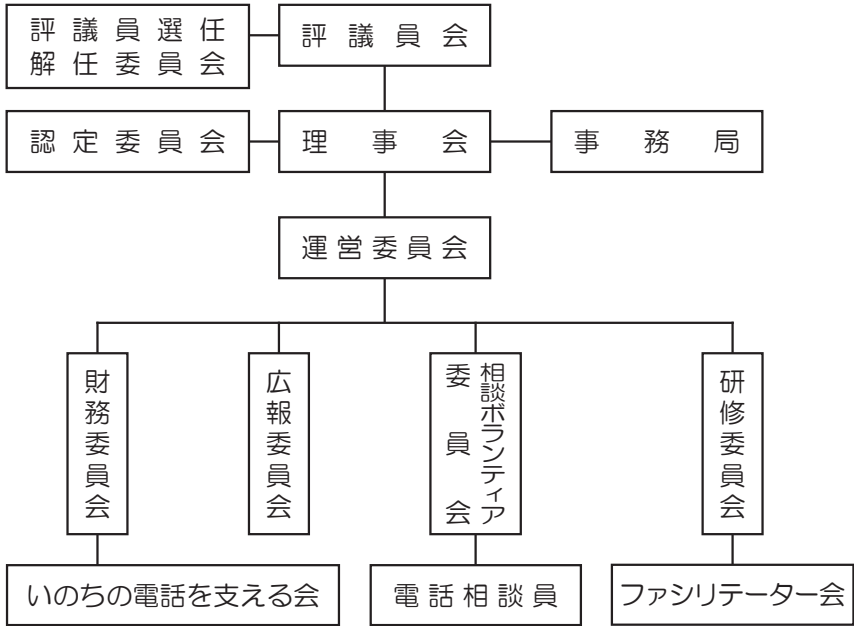
- ① 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

V. 組織図



役員名簿 (50音順)

2021年7月1日現在

理事長 山田 祐司

副理事長 倉石 和明

理事 小泉 典章 島津 晃 清家 秋子 夏目 宏明

松村 隆 渡辺 恵

監事 大谷 知明 柄澤 壮重

評議員 内坂 徹 加藤恵美子 川俣 明美 田玉 逸男

原山 仁美 丸山日出夫 大和 孝明 柳 正彦

評議員選任・解任委員

大谷 知明 松村真理子 児玉 忠志 望月 秋一

山田千代子

VI. 2021年（令和3年）度事業計画

昨年の全国自殺者数は、1月18日警察庁発表速報値によると一昨年から750名増加して20,919人 長野県では7人減少して350人でした。

私たちは「自殺予防」をめざし、崩壊した家庭、理解してもらえない心の病、地域社会での人間関係等々の中から生じる、悩み、苦しみの声を聴き、一人ひとりのいのちの尊厳を大切にする働きを継続していきます。

1. 電話相談活動を実施する。
相談員の総力により、1日11時間、365日の電話相談業務を実施する。
ナビダイヤルによる相談も継続する。
2. 「自殺予防いのちの電話事業」を実施する。
厚生労働省補助事業「自殺予防いのちの電話」を実施する。
3. 相談員研修を実施する。
相談員養成の初級研修（前期・後期）を長野市内で実施する。
若人の相談に応える為、若い人の相談員を発掘する。
また相談員の継続研修を充実させ、相談員の資質の向上を図る。
4. 財政基盤の確立
「長野いのちの電話を支える会」への入会者増を図り、資金協力者を得る。
5. 普及啓発活動を行う
広報誌を年2回発行する。またホームページを通して情報発信を行なう。
被災者又は避難者に対する自殺予防のための傾聴サロン等の実施をする。
6. 相談活動のための環境整備
コロナ対策に特化した環境整備を行うことにより、ボランティア相談員が安心して相談活動ができるようにする。また、リモート会議設備を充実させ遠隔での研修等も行えるようにする。
7. 各種委員会の開催と会員相互の交流促進
理事会、評議員会、事務局会、研修委員会、相談ボランティア委員会及び広報委員会等の定例開催により組織の充実と会員相互の交流の促進を図る。

以上

Ⅶ. 長野いのちの電話拠点区分資金収支予算書

(単位 円)

勘定科目		2020年度予算額	2021年度予算額	増減額	備考	
事業活動による収支	収入	研修受講料	225,000	210,000	-15,000	登録料：70名
		寄附金	2,700,000	2,500,000	-200,000	
		支える会費	2,680,000	2,550,000	-130,000	
		助成金	(2,888,500)	(2,870,000)	(△18,500)	
		県助成金	1,074,500	860,000	-214,500	
		県自殺対策強化事業補助金	800,000	1,000,000	200,000	
		市町村振興協会助成金	834,000	860,000	26,000	
		日本いのちの電話連盟	180,000	150,000	-30,000	自殺予防いのちの電話
		雑収入	(40,300)	(80,300)	(40,000)	
		受取利息	300	300	0	
	バザー売上等	40,000	80,000	40,000	バザー、その他	
	事業活動収入計	8,533,800	8,210,300	-323,500		
	支出	人件費支出	(2,300,000)	(2,200,000)	(△100,000)	
		職員俸給	2,300,000	2,200,000	△ 100,000	事務局職員給与と改善 @848円
事務費支出		(615,000)	(615,000)	(0)		
旅費交通費		10,000	10,000	0	役員会旅費補助	
会議費		20,000	20,000	0	役員会、評議員会他	
事務用消耗品費		70,000	70,000	0		
修繕費		85,000	85,000	0	修繕積立金 @3420増	
通信費		50,000	50,000	0	切手代	
広報費		30,000	30,000	0	H P使用料	
業務委託費		200,000	200,000	0	税理士報酬	
支払手数料		30,000	30,000	0	送金手数料	
事務用電話料		110,000	110,000	0		
雑費		10,000	10,000	0		
事業費支出		(4,565,800)	(4,225,300)	(△340,500)		
事業用電話料		408,000	408,000	0		
消耗品費		30,000	25,000	△ 5,000		
印刷製本費		280,000	297,000	17,000	広報誌、事業報告等	
水道光熱費		260,000	260,000	0		
修繕費		80,000	80,000	0	コピー機借料、OA機器修理代	
通信費		130,000	130,000	0	広報誌発送代他	
支払手数料	28,300	28,300	0	振込手数料		
賃借料	1,430,000	1,430,000	0	24700/月増		
研修費(初級)	880,000	880,000	0	松本家賃、駐車場、マンション管理費		
研修費(継続)	440,000	440,000	0	講師謝礼、ファシリ手当		
雑費	2,500	7,000	4,500	会場費、研修費補助、消耗品他		
環境整備、処遇改善他	557,000	200,000	△ 357,000	リモート会議環境の改善等		
フリーダイヤル	40,000	40,000	0			
地域自殺対策強化事業支出 ・普及啓発事業	(800,000)	(1,000,000)	200,000	講演会、広報活動		
分担金支出	(253,000)	(170,000)	(△83,000)			
分担費	253,000	170,000	△ 83,000	いのちの電話連盟分担金		
事業活動支出計	8,533,800	8,210,300	△ 323,500			
事業活動資金収支差額	0	0	0			
施設整備等による収支	収入	施設整備に向けた寄付金	0	0		
		施設整備等収入計	0	0		
	支出	基本財産(土地、建物)取得	0	0		
		受贈、不動産取得諸費用	0	0		
		環境整備、OA機器更改	0	0		
		基本金への現金組み入れ	0	0		
		松本分室積立て	0	0		
		運転資金	0	0		
		施設整備等支出計	0	0		
	施設整備等資金収支差額	0	0			
予備費	10,359,681	10,359,681				
当期資金収支差額合計	-10,359,681	-10,359,681				
前期末支払資金残高	5,618,256	10,359,681				
当期末支払資金残高	10,359,681	10,359,681				

VIII. 2020年（令和2年）度にご支援頂いた皆様

敬称を省略させていただきます。

☆長野いのちの電話を支える会

- A (3,000円) 畔上 博子 川俣 智洋 坂口 耕 (2口) 田淵すみ子 鶴田多け子
 橋爪 長三 原山 仁美 古川 玲子 (2口) 松村さおり 松本 紀子
 元島由紀子 (2口) 山崎 茂樹 (2口) 若山由美子 (2口)
- B (5,000円) 殖栗 信夫 上田 光子 木藤 君江 小泉 博之 小林 一義
 小山 邦武・光代 左治木仁子 (2口) 常田 徳子 西村 久代 (2口) 細野 光江
 渡辺 典子 匿名2名
- C (10,000円) 相澤 孝夫 柄澤 重登 (2口) 北川原 健 遊野 眞 島津 晃
 返町 賢治 武井 祥子 (2口) 竹重 博子 田玉 逸男
 田中小児科医院 田中悟 (5口) 田中内科医院 田中貴 田中 誠 塚田 良夫
 西澤 聖長 (2口) 平林 道子 藤田 雅子 三田 コト
 宮原志津子 (2口) 望月 正子 (3口) 横澤内科医院 横澤厚信 綿貫 隆夫
- D (10,000円) Rギャラリー (株)アスク (一社)安曇野市医師会 池田クリニック 池田三知代 (2口)
 (一社)上田市医師会 (医)桂山会 赤川浩一 (医)コスモス 佐久総合病院 信州煙火工業(株)
 (一社)須高医師会 (医)樹会 小林医院 (2口) (一社)千曲医師会 (一社)長野県医師会
 (公社)長野県栄養士会 長野県公認心理師・臨床心理士協会 (株)長野ジャシイ (2口)
 長野證券株式会社 長野赤十字病院 (医)芳州会 村井病院 (株)前田製作所 松代金属(株)
 (一社)松本市医師会 (株)Uホールディングス
- E (30,000円) (一社)更級医師会 (株)システックス 轟医院 轟清志 長野県平和・人権・環境労働組合会議
 (一社)長野市医師会 丸山産婦人科医院 丸山和俊 山田記念朝日病院 山田康裕
- F (50,000円) 長野信用金庫 (株)八十二銀行
- H (200,000円) (医)愛和会 愛和病院 山田祐司 栗田病院 倉石和明 (株)本久
- I (300,000円) (医)愛和会 愛和病院 山田祐司 栗田病院 倉石和明 (株)本久

☆一般寄付

個人の部

- | | | | | | |
|----------|-------|----------|---------|-----------|-------|
| あ | か | 小山 邦武・光代 | な | 松浦 敏雄・節子 | わ |
| 畔上 博子 | 笠原 忠夫 | 近喰 新一 | 中沢真知子 | 間宮 淳子 | 若麻績祐孝 |
| 姉崎 敏行 | 金木美知子 | | 丸山 麻子 | 丸山恵津子 | 鷺沢 明 |
| 新井 一郎 | 香山 孝子 | さ | 中島 重治 | 丸山 伸也 | 鷺塚 米子 |
| 有賀 厚江 | 柄澤 良子 | 佐藤 豊子 | 西澤 聖長 | 丸山 守夫 | 渡辺 典子 |
| 五十嵐記江 | 川俣 智洋 | 島津 晃 | | 三浦 園子 | |
| 石坂 和久・生実 | 川俣 明美 | 清水 一夫 | は | 三田 コト | ★匿名2名 |
| 市川 澄夫 | 北澤 久子 | 白井 信子 | 橋爪 長三 | ミヤサカ コキエ | |
| 一ノ瀬久子 | 倉石 和明 | 鈴木 佳代 | 原山 仁美 | 宮島 とよ子 | |
| 一之瀬礼子 | 小坂 健介 | 須山 澄江 | 平林伸一・道子 | 望月 正子 | |
| 井上 昌子 | 小高 康正 | | 平林 道子 | | |
| 猪瀬 啓子 | 児玉 忠志 | た | 平林 裕至 | や | |
| 今井 順子 | 後藤 洋子 | 種田 敏子 | 藤澤まさ江 | ヤマギシ シンイチ | |
| 上原 和子 | 小林いく子 | 中堂 暁美 | 古内みづほ | 山崎 直木 | |
| 大草 薫 | 小林 信や | 塚田とめお | 穂苅 紀雄 | 山田 知歌 | |
| 小根山治夫 | 小林 節子 | 塚田 裕子 | | 山田 祐司 | |
| 尾日向 洋 | 小林富美子 | 寺島真知子 | ま | 横田 徳子 | |
| | 小林万利子 | 豊田 光子 | 増田由喜子 | 吉原与志子 | |
| | 小林 瑞枝 | | 松村 隆 | | |

団体の部

- | | | |
|-----------------|------------------|------------------|
| 安楽寺 | 宗教法人日本基督教団 小諸教会 | 日本キリスト教団 松本教会 |
| オフィスマーシャ 成田 道子 | 長野聖教主義教会 女性のつどい | 日本基督教団松本筑摩野伝道所 |
| 国際ソロプチミスト 長野みすず | 日本キリスト教会 上田教会 | 日本キリスト教団 富士見高原教会 |
| 酒井医院 酒井義公 | 日本基督教団 須坂教会 | 復活之キリスト穂高教会 |
| 上田新参町教会 野の花会 | 日本基督教団 田園調布教会 | 日本キリスト合同教会 屋代教会 |
| 住吉耳鼻咽喉科医院 宮下善和 | 日本基督教団 長野県町教会婦人会 | |
| 南藤澤石村 藤澤良二郎 | 日本基督教団 長野本郷教会 | |
| 松本ソナタクラブ | 日本基督教団 松代教会 | |

★ (医) 愛和会愛和病院 自販機

★長野いのちの電話 バザー

★イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン

いのちの電話は世界100ヶ国にあります

いのちの電話は1953年にロンドンで始まり、現在100ヶ国の1000を超える都市で活動中。日本では1971年東京で始まり、今日全国で50開局。



相談のための電話番号

長野 026-223-4343

松本 0263-29-1414

- 相談は無料です。秘密は守ります。
- 午前11時から午後10時まで受信。

なやみ ころろ



ナビダイヤル®

0570-783-556
午前10時～午後10時

この冊子は公益財団法人長野県市町村振興協会助成金によって制作されています。

発行日 2021年7月1日

TEL 026-225-1000

発行人 山田祐司

FAX 026-225-6139

編集人 社会福祉法人

〒380-0921 長野市栗田 857-1

長野いのちの電話事務局